

令和3年度第2回守谷市保健福祉審議会 書面協議結果説明書【社会福祉課】

◎報告事項1

令和2年度第5回地域自立支援協議会開催報告について

○委員の意見等（概要）

1. 清水委員

【意見】

障がい者関係の3つの計画が令和3年3月に策定されましたが、計画に示された各施策が着実に実行されるとともに、進行管理を徹底し、その後の取組を改善するよう要望します。（※報告事項2についても同意見）

【回答】

各計画の進捗管理については、PDCAサイクルに基づいて、毎年度の評価を行い、評価結果については、保健福祉審議会と地域自立支援協議会に報告し、評価の妥当性や改善の必要性等について協議していただきます。

その結果、改善が必要とされた施策については、その後の取組を改善するよう努めてまいります。

◎報告事項2

令和2年度第6回地域自立支援協議会開催報告について

1. 新田委員

【意見】

障がい児・者の災害時の避難について、ガイドブックの作成のために協力できることはしていきたいと思えます。

【回答】

現在、今年度中の完成を目標に地域自立支援協議会において、ガイドブックの内容の協議を進めています。

災害時における障がい児・者への支援は、障がいの特性に応じて行う必要がありますが、これまでは周知する資料がありませんでした。

今後は、ガイドブックを有効活用できるように整備してまいりますので、ご協力よろしくお願ひします。

◎報告事項3

令和3年度第1回地域自立支援協議会開催報告について

1. 清水委員

【意見】

障がい児・者の災害時の避難支援についてのガイドブックが作成されるとのことですが、「地域自立支援協議会」での提案・審議とともに、出来れば当審議会の「障がい者福祉分科会」での提示をお願いします。

【回答】

多くの方にご意見をいただき、より良いガイドブックを作り上げていきたいと思っております。保健福祉審議会障がい者福祉分科会においても提示させていただき、ご意見を頂戴できるように進めてまいります。

**令和3年度第2回守谷市保健福祉審議会
書面協議結果説明書【すくすく保育課】**

◎報告事項4

令和3年度第1回子ども・子育て分科会の開催報告について

1. 清水委員

【意見・回答】

別紙1のとおり

令和3年度第2回守谷市保健福祉審議会 書面協議結果説明書【保健センター】

◎報告事項5

新型コロナウイルスワクチン接種状況について

1. 新田委員

【意見】

- ①守谷市は、他市町村に比べ若い人への接種券の発送が遅いです。
- ②障がいを持つ方へのアナウンスも分かりづらく、相談員が面談の際にアナウンスしていることも多いです。グループホームや通所スタッフを優先接種して欲しかったです。
- ③若者の動き方が活発であることを鑑みて欲しかったです。つくばみらい市では、受験や実習などがあるため、40代より高校3年生～大学生に早く接種券が送付されました。12才以上も既に予約が取れています。他市町村との差はどういった理由なのでしょう。

【回答】

- ①接種券の発送に当たっては、接種券が届いても予約ができないという状況を避けるため、ワクチンの供給量を踏まえ、接種券が届いた段階で予約が可能となるよう年齢毎に順次発送しております。8月中旬までには対象者全ての方への発送が完了する予定です。
- ②障がいを持つ方への周知につきましては、今後の課題とさせていただきます。次にグループホームや通所スタッフ等につきましては、国が示している接種順位に基づき、高齢者に次ぐ順位で優先接種を実施いたしました。また、事業所単位でワクチン廃棄防止事業に登録していただき、キャンセルがあった際には優先して案内するなどの対応をまいりました。
- ③新型コロナウイルス感染症につきましては、年齢が上がるにつれ重症化率が高くなる傾向にあることから、死亡者や重症者の発生をできるだけ減らすというワクチン接種の目的に照らして、重症化のリスクの高い方から順次接種を実施しているところです。しかしながら、本市におきましても、受験を控える本年度15歳及び18歳になる方に対して、希望する方がワクチン接種を受け安心して受験に臨んでいただけるよう、7月30日に対象者約1,450名へ優先して接種券を発送いたしました。

2. 塩澤委員

【意見】

ワクチンの接種スピードは周りの市と比較し、早からず遅からず進んでいると思いますが、医療機関に対する情報提供は不十分です。特に予約システムは変更されても便利になっておらず、一時的に2つのシステムが混在し、不便に

なりました。医療機関では、ワクチンの在庫状況、接種の完了見込みが全くわかりません。基礎疾患の優先申込みについては、見込みとの乖離が大きく、うまく市民に伝わっていなかったと思います。

予約に大きな混乱がなく、順調に進んだことは良かったと思いますが、次の感染症に対しても今回の知見をしっかりと引き継いでほしいです。

【回答】

医療機関の皆様には多大なる御協力を賜り誠にありがとうございます。お陰様で大きな混乱もなく、65歳以上の高齢者の接種も目処が立ち、基礎疾患を有する方、65歳未満の方の予約及び接種へと順調に進められているところです。

一方で、先々のワクチン供給量が国から示されないことや、職域接種が開始されましたが接種者数を把握できないことなどにより、接種完了の見通しが立て難い状況となっております。今後のワクチンの供給量によりますが、現時点では11月までに対象者の概ね7割程度まで接種が進められるのではないかと考えております。

今回のワクチン接種における課題となりました予約システムや医療機関との情報共有等は、しっかりと検証し、新たな感染症が発生した際に適切に対応できるよう、今回の知見をしっかりと引き継いでいきます。

3. 清水委員

【意見】

新型コロナウイルスワクチン接種対策室ほか市の的確な対応により、市民のワクチン接種は順調に進んでいると思います。8月から保健センターでの集団接種が予定されていますが、これからも不注意による予期せぬ事故等が行らないように心がけてください。

【回答】

新型コロナワクチン接種につきましては、多くの市内医療機関のご尽力により、個別接種を中心にこれまで大きなトラブル等もなく、順調に接種を進めてきたところです。8月から集団接種も実施しておりますが、引き続きワクチン接種を希望する皆様が安心して接種を受けられるよう努めてまいります。

**令和3年度第2回守谷市保健福祉審議会
書面協議結果説明書【介護福祉課・健幸長寿課】**

◎報告事項6

令和3年度第1回地域包括ケアシステム分科会の開催報告について

1. 萩原委員

【意見】

- ①以前NPO団体に加入し、高齢者の支援をしていました。分科会で庭木の剪定の話がありましたが、NPOに参加していた時は窓拭きを希望する方が多かったです。（当時、窓拭きは不可）支援内容の見直しはありますか。
- ②以前はプライバシーの壁があり、高齢者等の要支援者の情報共有がなかなか難しかったと記憶しています。非常事態が起きた時、周知とまではいかなくても、共通認識が出来ていることは進歩だと思います。

【回答】

- ①軽度生活援助事業は、ひとり暮らし高齢者等に、外出・散歩の付き添い、買物や食事の調理、洗濯や室内の整理整頓等介護保険サービスのヘルパーが実施する生活援助に準じて実施している内容です。
本事業の中では、庭木の剪定を想定はしておらず、必要な場合は、地域のボランティアやシルバー人材センター等の情報提供を行い対応しています。
- ②避難行動要支援者については、「守谷市避難行動要支援者登録制度実施要綱」に基づき、災害が発生した際に迅速な避難を確保するために支援者の名簿を作成し登録していただいております。
災害時の避難支援をするための制度でありますので、今後さらに、多くの市民の理解が得られるよう、関係課及び関係団体等の強化を図りながら、制度の周知及び啓発に取り組むたいと考えております。

2. 田上委員

【意見】

- ①審議会委員に確認する資料としては、文章の抜け、誤字・脱字が多いと思います。分科会終了後に指摘したが、修正されずに、同じ資料が委員に配布されました。作成したときに読めば気付くと思います。
- ②誤字・脱字の指摘箇所及び質問事項は別紙2のとおり。

【回答】

本分科会終了後に誤字脱字についてご指摘いただいたにも関わらず、修正前の資料を再度手違いで送付してしまいました。誠に申し訳ございませんでした。修正後の資料を再度郵送させていただきます。
質問事項等への回答については別紙2のとおりです。